

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和6年度 第4回 監査委員定例協議会

開催日時 令和6年7月29日(月) 午前9時15分～午前10時15分

出席者 監査委員 遠藤 正方、寺澤 潤、稲葉 寛之
事務局長 萩原 健
書記 柴 秀和
山田 和誠、山田 裕 渡辺 篤史、蝦名 倫代
宇佐美亜希、神山 悟、谷 梓
青野 洋平、齋藤 升美

会議内容

1 開会宣言 柴次長

2 例月現金出納検査等(6月分)

冒頭、山田次長補佐から、各会計とも、検査調書に記載されている預金残額と通帳類などの実物を事務局職員が照合した結果、一致していることが確認された旨の報告があった。

(1) 説明者等

- ア 各種会計 会計管理者兼会計室長、会計室次長
- イ 病院事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- エ 水道事業会計 青野係長(監査第3係)
- オ 下水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)
- カ 農業集落排水事業会計 青野係長(監査第3係)

(2) 発言等

ア 各種会計

(寺澤委員)

令和5年度歳計現金集計表において、駐車場事業会計の増減率を見ると20%くらい下がっているが、要因は何か。

(会計室)

令和5年度は一般会計の繰入金が上がったためである。

イ 病院事業会計

5月分例月現金出納検査調書4ページの会計年度任用職員の人数に係る訂正について説明があった。

(遠藤代表)

病院事業会計においては、一昨年から頻繁に訂正や修正の報告がされており、ダブルチェックを行うなどの再発防止策を行うこととなっている。今回の資料の訂正についてもチェックができていなかったということであるので、再発防止を徹底するよう伝えていただきたい。

(遠藤代表)

6月においても医師や看護師の退職があったのか。

(事務局)

看護師が4人退職している。

ウ 簡易水道事業会計

特になし

エ 水道事業会計

(遠藤代表)

災害支援費の内容は何か。

(事務局)

5月末まで行った能登半島地震の応援復旧活動に係る経費であり、管の復旧作業を行った組合に対する委託料約7,000万円、職員の給与費約300万円である。

(遠藤代表)

災害支援費は、どこから補填されるのか。

(事務局)

被災団体等から補填される。精算後、おそらく年度内に収入される。

(遠藤代表)

全額補填されるということでよいか。

(事務局)

基本的に全額補填されるものである。

オ 下水道事業会計

(遠藤代表)

災害支援費は先ほどの水道事業と同様の取り扱いという理解でよいか。

(事務局)

そのとおり。

(寺澤委員)

雑支出はどういったものか。

(事務局)

下水道使用料(過年度分)の減額還付等である。

カ 農業集落排水事業会計

(遠藤代表)

特別損失の内容は何か。

(事務局)

地方公営企業法適用に伴う令和5年12月～令和6年3月分の賞与引当金繰入額及び法定福利費引当金繰入額である。

冒頭に、協第13号の議案は、本日出席の3人の監査委員で協議し決定した後、本日欠席の監査委員に事務局から説明し、その説明に対する同意をもって監査委員による決定として扱うことについて、柴次長が監査委員に諮り、承認を得た。

(1) 協議事項

ア 協第13号 令和6年度学校監査実施計画の変更について

(ア) 説明者

山田次長補佐

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

特になし

(エ) 結果

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

(2) 報告事項

ア 報第7号 内部統制の不備に関する報告（令和6年6月分）について

(ア) 説明者

青野係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

(遠藤代表)

今回の報告案件は、令和5年度内部統制評価報告書に掲載されているが、内部統制評価報告書は9月定例会に提出されて公表となるものであり、市民の方は、今回の案件について報道資料により初めて知るものということでよいか。

(事務局)

そのとおりである。

(3) その他連絡事項

ア 令和6年度第3回定例協議会議事録及び令和6年度第1回臨時協議会議事録の公表について・・・・・・・・山田次長補佐が説明

イ 8月・9月の日程について・・・・・・・・柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長

【特記事項】

監査委員定例協議会の同日、事務局から欠席した監査委員に対して議案の説明を行い、同委員から同意を得た。